

2021年4月2日
一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoTクラウド産業協会
(クラウドサービス情報開示認定機関)

クラウドサービス情報開示認定機関ASPIC^{※1}が、人材派遣(特定個人情報)、IoTプラットフォーム(IaaS/PaaS IoT)、遠隔検針(ASP/SaaS IoT)及び水処理プラント管理サービス(ASP/SaaS)等4件を新たに認定。特定個人情報の認定は3件、IoT関連の認定は合計6件となり、情報開示認定は累計277サービス。

～本情報開示認定制度は、平成19年から総務省ご指導の下、ASPICが立ち上げ・推進しており、利用者が安心して利用できるクラウドサービスの普及推進を図っています。～

一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoTクラウド産業協会(ASPIC)は、2021年3月31日、クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定機関として、申請された下記4件のクラウドサービスについて審査した結果、認定機関の定める審査基準に従って「安全・信頼性に係る情報開示」が適切に行われていることを認定いたしました。

この認定は、サービスの安全性、信頼性に関する情報を正しく開示しているクラウドサービスにのみ与えられるもので、利用者の安心・安全なクラウドサービスの選定に資することを目的としたものです。今回の認定により、累計191社の277サービスが認定されました。

(申請日順)

【認定区分】 特定個人情報 ASP・SaaS

- ・株式会社アドソフト：「クオリード人材派遣クラウド」

【認定区分】 IaaS・PaaS (IoTクラウドサービス)

- ・NEC ネットズエスアイ株式会社：「Symphonict プラットフォームサービス」

【認定区分】 ASP・SaaS (IoTクラウドサービス)

- ・アイルジャパン株式会社：「自動販売機の遠隔検針サービス」

【認定区分】 ASP・SaaS

- ・オルガノプラントサービス株式会社：「オルトピア」クラウド



図 新規認定会社ロゴとクラウドサービス安全・信頼性情報開示認定制度認定マーク

※1 ASPIC

一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会(略称：ASPIC、東京都品川区、会長：河合 輝欣)は、令和 2 年 4 月 1 日に「特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウドコンソーシアム」(略称：ASPIC)から法人名称等の変更を行いました。

発表資料：https://www.aspicjapan.org/pdf/20200401_2.pdf

新規認定サービス及び直近で認定を更新したサービスを紹介します。

認定サービスの開示情報につきましては、利用者が比較、選択等する際の参考に利用いただけるよう、認定機関 ASPIC ホームページに掲載しております。

1. 新規認定サービス

新規認定した **4 サービス** を示します。今後も申請があったものから順次、審査を行い、情報開示が適切と判断されるサービスを認定していく予定です。

■特定個人情報 ASP・SaaS 申請:1 サービス(1 事業者)

No	サービスの名称	事業者の名称	サービスの概要
1	クオリード人材派遣クラウド	株式会社アドソフト	人材派遣ビジネスにおいて発生するスタッフ管理、クライアント管理、受注管理、請求管理、給与管理業務等を統合的に支援する人材派遣業務支援サービス

■IaaS・PaaS(IoTクラウドサービス)申請: 1 サービス(1 事業者)

No	サービスの名称	事業者の名称	サービスの概要
1	Symphonict プラットフォームサービス	NEC ネットエスアイ株式会社	IoTシステム構築に必要なIoTデバイス、ネットワーク及びデバイスからのデータ収集・保管、データ整形、統計・可視化機能等をアプリケーション作成に簡易に利用できる API として提供する IoT プラットフォームサービス

■ASP・SaaS(IoTクラウドサービス)申請: 1 サービス(1 事業者)

No	サービスの名称	事業者の名称	サービスの概要
1	自動販売機の遠隔検針サービス	アイルジャパン株式会社	自動販売機に設置済みの通信回線を利用して、遠隔で自動販売機の電力使用量を把握でき、訪問回数の削減、データ入力による作業ミスを軽減できる自動販売機の遠隔検針サービス

■ASP・SaaS 申請: 1 サービス(1 事業者)

No	サービスの名称	事業者の名称	サービスの概要
1	オルトピア Jクラウド	オルガノプラントサービス株式会社	水処理プラントの運転データを遠隔から収集し、プラントフロー画面やトレンドグラフ表示機能、異常検出時の自動メール送信機能等を備え、閉域ネットワーク内でセキュアに利用できる水処理プラント向け監視サービス

※ASPIC では、IoT クラウドサービス情報開示認定（ASP・SaaS 及び IaaS・PaaS）の取得を推進しております。現在までに認定されたサービスは、次の通りです。

- (1) IaaS・PaaS(IoT) https://www.aspicjapan.org/nintei/ip-iot/service_search.html
 ・IoT-EX 株式会社：「IoT 相互接続サービス」（認定日：2019.10.07）
- (2) ASP・SaaS (IoT) https://www.aspicjapan.org/nintei/asp-iot/service_search.html
 ・株式会社 NTPC コミュニケーションズ：「セキュアカメラクラウドサービス」（認定日：2019.07.10）
 ・株式会社 NJS：「SkyScraper」（認定日：2019.12.23）
 ・ユニテックシステム株式会社：「CORRECT TIME NAVI（コレクトタイムナビ）」（認定日：2020.03.02）

2. 認定更新サービス一覧

令和3年2月8日から直近までで認定更新した、**12**サービスを認定日毎に示します。認定は、認定日より2年間有効です。

■更新申請：2 サービス（2 事業者） 認定更新日：令和3年3月14日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称	サービスの概要
1	0223-1903	AUTO 帳票 EX	日本テレネット株式会社	基幹システム等から出力される発注書、注文請書、出荷指示書などのテキストファイル、イメージファイルをインターネットでアップロードすることで、指定の宛先の FAX や電子メールに自動配信できるサービス
2	0224-1903	FNX e-受信 FAX サービス	株式会社ネクスウェイ	既設の FAX 機に専用のアダプターを設置することで、受信した FAX のイメージデータをクラウド上に蓄積、外出先や遠隔地からも WEB で閲覧、検索、コメントを記入し FAX 返信を可能としたサービス

■更新申請：4 サービス（4 事業者） 認定更新日：令和3年3月26日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称	サービスの概要
1	0168-1303	ヘルスデータバンク	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	社員の健康診断データ、健康相談記録などをデータベースとして一元管理し、健康管理スタッフ向けの各種業務支援機能や社員本人が健康診断情報を閲覧し健康管理に活用できる機能等を提供するサービス
2	0169-1303	SCWARE テナント管理システム	SC キューブ株式会社	ショッピングセンターの運営会社が行うテナントの売上状況管理、クレジット精算、家賃請求業務などデベロッパーの経験を活かした各種業務の支援機能を提供するテナント管理サービス

3	0170-1303	Smooth File クラウド	株式会社プロット	企業間で大容量のファイルを安全に送受信できるファイル転送機能および細かなアクセス権限を設定できるファイル共有機能を提供する法人向けファイル転送・共有サービス
4	DC0001-1303	東京第 5 データセンター	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社	高性能免震構造ビルに電力・通信設備等を冗長構成で備え、災害対策を強化するとともに、エアフロー管理、高電圧直流給電対応などグリーン I C T 技術を導入し P U E（電力使用効率）1.45 以下を実現した都市型データセンター

■更新申請：6 サービス（4 事業者）

認定更新日：令和 3 年 3 月 30 日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称	サービスの概要
1	0184-1503	総合行政情報システム WizLIFE	日本電子計算株式会社	「自治体専用クラウド Jip・Base」をインフラ基盤として利用し、住民情報パッケージシステム（住民情報系・税情報系・福祉情報系）を自治体単独、もしくは複数によるアプリケーション共同利用型として提供するサービス
2	0185-1503	Fleek シリーズ	株式会社 Fleekdrive	社内、社外での文書共有に必要なアクセス制御、操作証跡管理、バージョン管理、ワークフロー管理を備えた文書管理機能およびシステム出力のオーバーレイ印刷が可能な帳票出力機能を提供するサービス
3	0186-1503	Academia Solution ～ 生徒募集管理～	株式会社ユー・エス・イー	入学志望者一人ひとりとのコミュニケーション履歴を一元管理、志望確度を数値化してランク分けし各志望者に合った的確なアプローチを可能とする機能等を提供する生徒募集管理サービス
4	IP0008-1503	自治体専用クラウド Jip・Base	日本電子計算株式会社	「JIP クラウドセンタ」にサーバ仮想化技術を用いて構築した自治体専用の共有型 IaaS であり、自治体の住民情報系システムや庁内情報系システム、図書館システム、教育委員会システムなどを統合して運用可能な基盤サービス

5	DC0005・1503	JIP クラウドセンタ	日本電子計算株式会社	大型計算機センターとして発足。耐震・防水・耐火構造建物に2系統変電所から受電し非常用自家発電機も完備。金属探知機や顔生体認証等の導入による多段階セキュリティ管理も実現したデータセンター
6	DC0006・1503	東京第6データセンター	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社	免震構造建物に完全冗長化された電力、空調、通信設備を完備。高密度機器実装による高い価格性能比を実現。外気冷房システム、ロータリーUPS導入等によりPUE値1.2（設計値）のグリーン性能も実現した都市型データセンター

3. 情報開示認定制度の経緯と現状

平成19年、ASPICは総務省の受託調査研究によりISO27001を参照したASP・SaaSの情報セキュリティ対策ガイドラインの策定を行いました。並行して、総務省とASPICが合同で「ASP・SaaS普及促進協議会」を立ち上げ、この協議会で、ASP・SaaSの安全・信頼性に係る情報開示指針の策定を行い、この指針をもとに平成20年4月、「ASP・SaaSの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」を創設し、認定機関をFMMC、認定業務運営をASPICとして認定制度が開始されました。また、平成29年には認定機関をFMMCからASPICに移管しました。

以降の経緯は下記リンクを参照ください。

<https://www.aspicjapan.org/nintei/about.html>

これまでに認定されたサービスは、**累計277サービス**、**191事業者**となっています。

4. 本件連絡先（申請受付窓口）

一般社団法人ASP・SaaS・AI・IoTクラウド産業協会
（クラウドサービス情報開示認定機関）
クラウドサービス情報開示認定事務局
〒141-0031 東京都品川区西五反田7-3-1 たつみビル2F
担当 : 岩田・門井・国松
TEL : 03-6662-6854
Fax : 03-6662-6347
mail : aspic@cloud-nintei.org
認定サイト : <https://www.aspicjapan.org/nintei/>